



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月29日

上場会社名 日本鑄鉄管株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5612 URL http://www.nichu.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)日下 修一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)井澤 信之 (TEL) 03 - 3546 - 7675
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	7,003	9.8	446	73.3	463	69.2	406	85.0
2020年3月期第2四半期	6,377	9.8	257	—	273	—	219	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 433百万円 (127.3%) 2020年3月期第2四半期 190百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	123.42	—
2020年3月期第2四半期	66.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	16,752	7,907	45.5	2,318.64
2020年3月期	16,319	7,576	44.7	2,219.43

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 7,628百万円 2020年3月期 7,301百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	14,100	3.9	530	0.3	550	△3.1	460	△8.5
								139.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

通期業績予想の修正につきましては、本日(2020年10月29日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	3,293,074株	2020年3月期	3,293,074株
2021年3月期2Q	3,099株	2020年3月期	3,099株
2021年3月期2Q	3,289,975株	2020年3月期2Q	3,289,975株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

国内外でのCOVID-19の感染拡大により、経済活動や社会生活全般が甚大な影響を受けるなど、先行き不透明な状況が続いております。そうした中、当業界環境においては、うがい・手洗いの励行が推奨されるなど水道水の重要性が再認識される一方、水道事業体での水道料金減免措置の動きが拡大・長期化していることや、自治体のコロナ対策費の増大により一般会計から水道事業の補填の動向が不透明なことなどから、第3四半期以降は、水道工事の着工遅れやこれに伴う鑄鉄管需要の減速が懸念されます。しかしながら、当第2四半期は、五輪後に予定されていた工事が繰り上げ実施されたことにより、第3四半期以降に想定していた需要が前倒しになったこと等に起因し、順調に推移しております。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなっております。

売上高につきましては、2019年度におけるお客様のご理解と営業部門の懸命の努力により値戻しを達成した販売価格が概ね維持できていることに加え、これまでの受注活動の成果や第3四半期からの一部前倒しなどにより、前年同期と比べ6億25百万円（前年同期比9.8%）増加し、70億3百万円となりました。シナジーを期待する新規・周辺事業につきましても、Fracta社とのパートナーシップによるAI管路診断技術のソフト販売活動については、各事業体への個別説明によりご理解が深まってきております。複数事業体での来年度予算への織込みのご検討のみならず、一部事業体での今年度採用も見込まれており、来年度の本格的採用の広まりを目指した活動を進めております。好評を頂いております推進工法対応の新商品オセールは、COVID-19の感染拡大のために延期してございました各事業体様・お客様への説明会を再開したことが、即座に功を奏し、短期間の内に成約を積み上げています。引き続き、更なる拡販に向けた活動を推進しております。

収益につきましては、前述の販価改善に加え、製造部を中心に取り組んで参りました合理化の継続的な効果もあり、鋼屑等の原材料価格が比較的安値で推移したことと相まって、前年同期と比べ営業利益は1億88百万円（前年同期比73.3%）増加し4億46百万円、経常利益は1億89百万円（前年同期比69.2%）増加し4億63百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億86百万円（前年同期比85.0%）増加し4億6百万円となりました。

2020年10月26日に公表致しました通り、10月19日付で株式会社水研様との包括業務提携契約を締結いたしました。これは、株式会社水研様と当社の経営資源を結びつけることにより、独自性の高い新商品の開発・製造・販売を促進し、各々の事業の発展に資するとともに、社会への貢献度を高めていくことを目的としております。

引き続き、株主の皆様をはじめステークホルダーの皆様のご期待に添えるよう、種々の経営施策を着実に実行し、さらなる安定利益を確保するように努力して参りますので、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月18日に発表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想数値を修正することといたしました。

なお、詳細につきましては、本日(2020年10月29日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,442	3,457
受取手形及び売掛金	5,183	5,162
商品及び製品	2,106	2,251
仕掛品	548	600
原材料及び貯蔵品	435	450
その他	103	116
貸倒引当金	△49	△50
流動資産合計	11,770	11,989
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,244	3,244
その他(純額)	967	1,137
有形固定資産合計	4,211	4,381
無形固定資産	48	103
投資その他の資産	289	278
固定資産合計	4,549	4,763
資産合計	16,319	16,752
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,085	3,030
短期借入金	1,050	1,050
未払法人税等	69	93
賞与引当金	136	181
その他	672	790
流動負債合計	5,013	5,145
固定負債		
長期借入金	2,000	2,000
役員退職慰労引当金	32	18
退職給付に係る負債	775	793
負ののれん	37	34
その他	883	852
固定負債合計	3,729	3,700
負債合計	8,743	8,845

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,855	1,855
資本剰余金	264	264
利益剰余金	5,400	5,707
自己株式	△5	△5
株主資本合計	7,515	7,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△8	△7
退職給付に係る調整累計額	△205	△187
その他の包括利益累計額合計	△213	△194
非支配株主持分	274	279
純資産合計	7,576	7,907
負債純資産合計	16,319	16,752

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	6,377	7,003
売上原価	5,155	5,526
売上総利益	1,222	1,476
販売費及び一般管理費	964	1,029
営業利益	257	446
営業外収益		
受取賃貸料	7	4
その他	20	21
営業外収益合計	27	26
営業外費用		
支払利息	7	7
その他	3	2
営業外費用合計	11	9
経常利益	273	463
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産売却損	-	0
事務所移転費用	8	-
特別損失合計	8	0
税金等調整前四半期純利益	265	463
法人税、住民税及び事業税	35	83
法人税等調整額	2	△34
法人税等合計	38	49
四半期純利益	227	414
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	219	406
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	8
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4	1
退職給付に係る調整額	△32	17
その他の包括利益合計	△36	19
四半期包括利益	190	433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	182	425
非支配株主に係る四半期包括利益	8	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

2020年10月29日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

自己株式の取得に関する取締役会の決議内容

- | | |
|----------------|-------------------------------------------------------|
| (1) 取得する理由 | 当社株式の市場価格並びに財務状況を勘案し、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策及び株主還元を行うため。 |
| (2) 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| (3) 取得する株式の数 | 83,000株（上限） |
| (4) 株式の取得価額の総額 | 100,000,000円（上限） |
| (5) 株式の取得期間 | 2020年10月30日～2021年2月26日 |
| (6) 株式の取得方法 | 東京証券取引所における市場買付 |